

茨城県の自動車盗難防止について2024年度の啓発を開始します！

～自動車盗難犯罪率17年連続全国ワースト1位返上に向けて、なっ盗難防止マンが注意喚起～

日本損害保険協会関東支部茨城損保会（会長：上西 大介 東京海上日動火災保険株式会社 茨城支店長）では、茨城県の2023年の自動車盗難認知件数が全国ワースト4位となっていること、また、犯罪率（人口10万人あたりの盗難認知件数）で見ると、2007年から17年連続で全国ワースト1位となっている状況を踏まえ、県民に盗難防止対策の注意喚起を促すことを目的として、茨城県警察および茨城県と連名で、自動車盗難防止を啓発するチラシ50,000枚・ポスター500枚を作成し、県内へ周知します。また、追ってデジタルサイネージも作成する予定です。

チラシ・ポスターを活用して、2017年度に誕生した粘り強く茨城県の車を盗難から守るヒーロー「なっ盗難防止マン」が、茨城県警察キャラクター「ひばりくん」と共に、県民の皆様にわかりやすく注意喚起していきます。

チラシの表面では、県内の盗難認知件数と共に、狙われやすい車名・メーカーをランキング形式で解説し、裏面では、狙われない車にするために、茨城県では特に被害防止につながっているハンドルロックの装着や警報装置の設置など7つの効果的な対策を紹介しています。盗難には様々な手口があることや、盗難するのに時間がかかる車は狙われにくいことから、複数の対策が有効となります。

茨城県の盗難認知件数は、2020年までは、全国ベースでは7年連続ワースト1位となっていました。茨城県警察・当損保会・茨城県自動車盗難防止協議会の取り組みなどにより、減少傾向となっています。しかしながら、全国ベースでは依然認知件数が多い状況です。

2023年の県内の自動車盗難は、県南・県央・県西地域で多く発生しており、全国に比べて貨物車の盗難が多い傾向があります。

当支部では、今後も県警等と協力し、自動車盗難防止対策の周知と自動車盗難件数の減少に向けた活動を粘り強く推進していきます。



チラシ表面 (A4判)



チラシ裏面 (A4判)

*以下 URL からチラシ (PDF) をダウンロードいただけます。

https://www.sonpo.or.jp/news/branch/kanto/2024/pdf/2407_chi_rashi.pdf